



今月の特集

出血と凝固異常

出血性凝固異常の検査診断の考え方	岡本 好司	122
第Ⅷ因子(FⅧ)欠乏 (先天性血友病 A・後天性血友病 A)	松本 智子	128
第Ⅸ因子欠乏症(血友病 B)	藤井 輝久	136
第Ⅻ因子欠乏症	橋口 照人	142
フィブリノゲン異常症	鈴木 敦夫	148
その他の出血性凝固因子異常	篠澤 圭子	156
von Willebrand 因子(VWF)欠乏	岡本 修一, 他	164
出血をきたさない凝固因子欠乏	徳永 尚樹	171
先天性 α_2 -プラスミンインヒビター欠乏	窓岩 清治	178
先天性プラスミノゲンアクチベータ インヒビター 1 欠乏症	岩城 孝行, 他	184

☐ 今月の!検査室への質問に答えます②

PT 正常, APTT 延長, APTT クロスミキシング試験ではインヒビターパターンが出現, 外注による検査でループスアンチコアグラント(LA)は陰性である症例に遭遇しました. これらの検査結果の解釈について相談を受けた場合, どのように対応すればよいのでしょうか? 岡 周作 190

☐ リレーエッセイ 私のこだわり⑨

指導者として学会発表をサポートする 小堺 利恵 194

書評 195, 196, 197, 198

バックナンバー「今月の特集」一覧 134

次号予告 199

投稿規定 200

あとがき 202